

「ミリオンアーサートレーディングカードゲーム」

フロアルール 最終更新日 2016年9月23日

<フロアルールとは>

すべてのプレイヤーが大会（公式大会、公認大会）に参加する際に、ゲームをより楽しくプレイできるように定めたものです。

大会に関わる人すべてが守るべきルールが書いてあります。大会に参加するプレイヤーは内容を確認して大会に参加しましょう。

<大会に参加する際に必要なもの>

大会参加者は、以下のものを準備して大会にご参加ください。

◆デッキ

- ・スクウェア・エニックスから発売または配布されている「ミリオンアーサー トレーディングカードゲーム」のカードのみを使用したリーダーカード1枚と騎士カード40枚ちょうどで構築します。
 - ・同じカード(同じカード番号のカード)は、デッキに3枚までしか入れられません。
- カード番号の末尾に「P」がつくカードはパラレルカードです。元のカードと同じカードとして扱います。
- ・バーストアイコンを持つカードは15枚ちょうど入れます。

◆ライフカウンター

「ミリオンアーサー トレーディングカードゲーム」では、自分のHPを計算するため、何かしらHPを数えられるものを用意してください。(商品付属のライフカウンターやメモ帳が推奨されます。)
対戦中に使用しているカードが混ざってしまう可能性があるため「ミリオンアーサー トレーディングカードゲーム」のカード、通貨をライフカウンターの代わりに使用することはできません。

◆筆記用具

大会中に成績を記載するスコアシートなどを記入するため、筆記用具を用意しておきましょう。

◆ルールの確認

大会に参加する際は事前に公式ホームページで最新のルールをご確認ください。

<試合時間>

1試合30分となります。

大会ではHPの上限は「30」になります。

(※2016年10月1日から適用)

<大会形式>

大会は以下の3つの大会形式で行われます。大会の形式は各大会の主催者により選択されます。

◆トーナメント形式

試合に勝ったプレイヤーが残り、最後まで勝ち続けたプレイヤーが優勝となります。

◆スイスドロー形式

1戦目は無作為に対戦相手を決め、2戦目以降は、点数が同じか近いプレイヤー同士で対戦を行い、最後に勝ったプレイヤーが優勝となります。

◆ダブルエリミネーション形式

1戦目は無作為に対戦相手を決め、2戦目以降は、点数が同じか近いプレイヤー同士で対戦を行い、対戦に2回負けてしまった場合、そこで終了となります。

対戦は全勝者が出るまで行います。

<大会のマナーに関して>

大会に参加しているプレイヤーは、大会に参加しているすべてのプレイヤーが楽しく対戦を行えるように以下の点に注意してください。

◆大会中のマナー

大会中は、その大会の主催者の指示に従ってください。大会に参加するプレイヤーは、それぞれ思いやりを持って行動し、大会を楽しく行えるように心がけましょう。

◆対戦中のマナー

対戦前の「よろしくお願いします。」や対戦後の「ありがとうございました。」等の挨拶をしっかりと行いましょう。

テーブルの上には、デッキ、ライフカウンター、筆記用具等以外のゲームに関係ないものを置かないようにしましょう。

対戦中に行う宣言は相手に伝わりやすいようにしっかりと行いましょう。対戦相手もそれにしっかりと受け答えをしましょう。

相手のカードを触る、スマートフォン等で時間を確認する等の行動を行う場合は、対戦相手に許可を得ましょう。

相手が不快に感じる行為(罵倒、悪口、大声で話す、挑発等)は、行わないようにしてください。

トイレなどは休憩時間内に済ませるようにしてください。対戦中に何らかの理由で席を離れる場合は、必ずお店の人を呼んでください。

◆途中棄権について

大会を棄権する場合は、試合終了時間までに受付に「途中棄権」の旨を報告してください。

受付に無断で「途中棄権」する事はできません。他のプレイヤーに迷惑がかかるため絶対に行わないでください。

◆試合の観戦について

大会に参加している人でもしていない人でも対戦を観戦することができます。

観戦中は、公正な試合進行の妨げになるような行為(プレイヤーへの助言、観戦者間での会話等)を行ってはいけません。

<ゲーム中の注意事項>

◆カード

大会で使用することができるのは、スクウェア・エニックスから発売または配布されている「ミリオンアーサー トレーディングカードゲーム」のカードのみとなります。

複製、偽造したカードは使用することはできません。

◆スリーブ

デッキ(カード)をスリーブに入れて使用することができます。ただし、スリーブの絵柄が公序良俗に反するものやスリーブの絵柄などを見て個別にカードを特定することができるスリーブは使用することができません。

◆カードのシャッフルについて

デッキ(カード)をシャッフルする場合は、相手に見える位置で、ランダムになるようにしっかりと行ってください。

シャッフルを行った後には、相手にもカットやシャッフルを行ってもらいましょう。

シャッフルがランダムに行われていないと感じた場合は、公正な試合進行を妨げる行為として再度シャッフルするように求めることができます。

◆公開情報について

デッキの枚数、チェーン置き場の枚数、手札の枚数、捨て札置き場のカード、スコアシートの記述内容は、公開情報です。

公開情報は、相手の許可をとってから確認することができます。

◆デッキ等の位置について

デッキ等の位置については、プレイシートの場合に置くのが原則ですが、対戦相手の許可を得た場合、通常とは異なる場所に置くことができます。

◆時間切れの勝敗について

試合時間が終了となった場合、お互い引き分けとなります。

ただし、必ず勝敗を決めなければならない場合、ジャンケンなど無作為な方法で勝敗を決定してください。

◆遅延行為

故意に対戦時間を引き延ばす行為は禁止されています。

厳密な時間設定はありませんが、プレイヤーは、決められた時間内に試合が終わるように心がけてください。

◆遅刻

試合開始時間に5分以上遅れたプレイヤーは、そのゲームは敗北となります。

5分以内だった場合は、そのまま試合を進行してください。その試合は、遅れた分の試合の延長時間が設けられます。

また、次のラウンドの開始時までには受付に来ない場合は、「途中棄権」扱いになります。

◆投了の宣言

勝ち目のないと思ったプレイヤーは、相手に対して、自ら対戦の敗北を宣言することができます。